BUBBLE JET PRINTER

# PIXUS 50*i*

# 基本操作ガイド

## 使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



J QA7-2506-V02

# ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS　50i》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

## 電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

## 商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft® 、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® 95 をそれぞれ Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98、Windows 95 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

## お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス & サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

# ■PIXUS 50i　目次

# 使用説明書の見かた / 記号について

## 使用説明書について

**かんたんスタートガイド**

### 必ず、最初にお読みください。

コンピュータとの接続、プリンタの設置、ドライバのインストールなど、本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

**基本操作ガイド**

### 印刷を開始するときにお読みください。

文書や写真を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

**プリンタ活用ガイド**

### 画面で見る使用説明書です。

プリンタに関してもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について説明しています。
操作方法については「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.61 ）を参照してください。

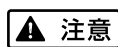
**アプリケーションガイド**

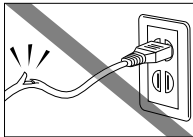
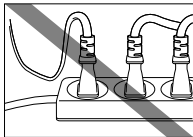
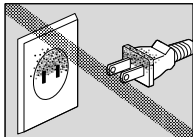
### 画面で見る使用説明書です。

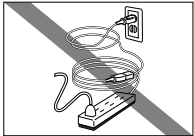
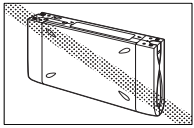
『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX/PhotoRecord やEasy-PhotoPrint(Windows)、ImageBrowser（Macintosh）について、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。操作方法については「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.61 ）を参照してください。

## 記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

# 安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

**▲ 警告** 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

**▲ 警告** 以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

| | |
|---|---|
| **設置場所について** | **アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。** |
| **電源について** | **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** |
| | **電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。** |
| | **ユニバーサル ACアダプタや電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。** |
| | **ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。** |
| | **電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。** |
| | **万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**<br>そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理窓口までご連絡ください。 |
| | **電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。**<br>ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。 |
| | **同梱されているユニバーサル ACアダプタ以外は使わないでください。また、同梱されているユニバーサル ACアダプタを他の製品に使わないでください。** |
| **お手入れについて** | **清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。**<br>プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。 |
| | **清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**<br>清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。 |
| **取扱いについて** | **プリンタを分解、改造しないでください。**<br>内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。 |
| | **プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。**<br>スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。 |

**▲ 注意** 以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

| | |
|---|---|
| **設置場所について** | **不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。** |
| | **湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。**<br>火災や感電の原因になることがあります。<br>次の使用環境でお使いください。温度：5 ℃～ 35 ℃　湿度：10%RH ～90%RH |
| | **毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。**<br>毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。 |
| **電源について** | **電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。**<br>コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。 |
| | **延長電源コードは使用しないでください。** |
| | **いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。** |
| | **AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。**<br>火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。<br>電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz |
| | **万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。** |
| **取扱いについて** | **印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。**<br>内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。 |
| | **プリンタを運んだり、収納したりするときは、丸い部分を下にしないでください。**<br>故障の原因となることがあります。 |
| | **プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。** |
| | **万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。** |
| **プリントヘッド／インクタンクについて** | **安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。**<br>誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。 |
| | **プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。**<br>インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。 |
| **ユニバーサル AC アダプタについて** | **ユニバーサル ACアダプタを持ち運んだり保管するときは、AC アダプタ本体にコードを巻き付けないでください。**<br>コードの付け根部分が折れ曲がり、断線するおそれがあります。 |

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

# 各部の名称と役割

## 前面

**用紙トレイ**
セットした用紙を支えます。印刷する前に開いてください。

**用紙ガイド**
用紙をセットしたときに動かし、用紙の左端に合わせます。

**プリントヘッドカバー**
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

**オートシートフィーダ**
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。

**カメラ接続部**
キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラやデジタルビデオから直接印刷するときに使います。➔ P.18

**赤外線通信ポート**
赤外線通信で印刷するときに使います。
➔ P.21

**排紙口カバー**
印刷された用紙が排出されます。

**紙間選択レバー**
用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。使用する用紙に合わせて切り替えてください。

**リセットボタン**
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

**電源ボタン**
電源を入れる / 切るときに押します。

**電源ランプ**
電源のオン / オフや、エラーの状態を知らせます。

**電源ランプの表示について**
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯........................ 電源がオフの状態です。
緑色に点灯........... 印刷可能な状態です。
緑色に点滅........... プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジに点滅
............ エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.52
オレンジ色と緑色に交互に 1 回ずつ点滅
............ サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.52

## 背面

**USB ケーブル接続部**
USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

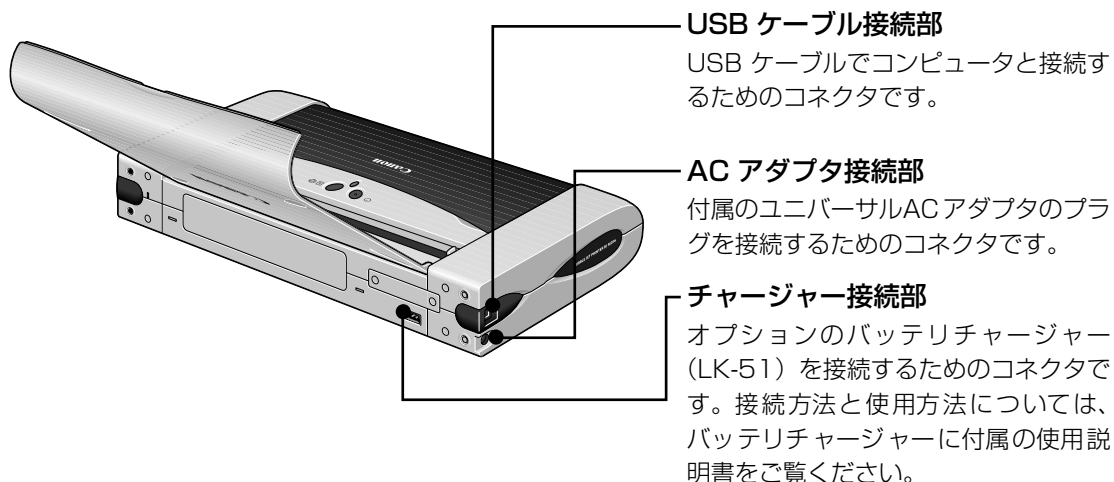
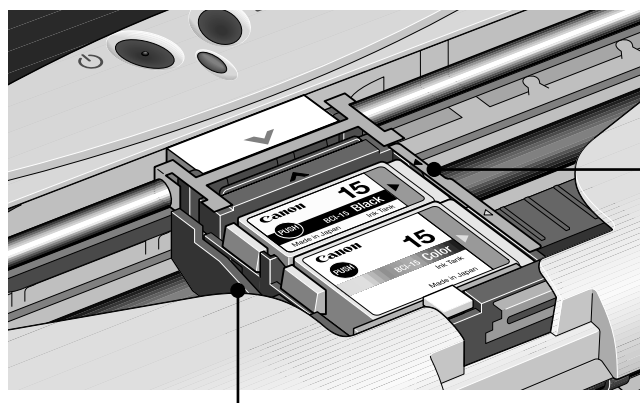
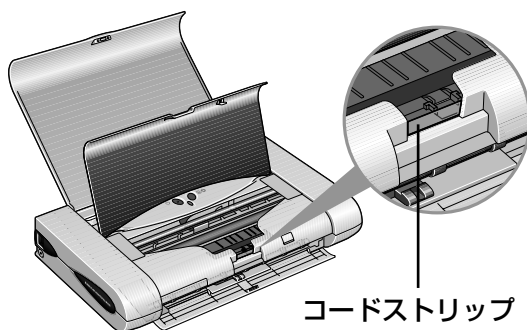
**AC アダプタ接続部**
付属のユニバーサルAC アダプタのプラグを接続するためのコネクタです。

**チャージャー接続部**
オプションのバッテリチャージャー（LK-51）を接続するためのコネクタです。接続方法と使用方法については、バッテリチャージャーに付属の使用説明書をご覧ください。

## 内部

**プリントヘッド固定レバー**
プリントヘッドを固定します。

重要
プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

**プリントヘッドホルダ**
プリントヘッドを取り付けます。

重要
プリンタの電源を入れずにプリントヘッドカバーを開けると、手前中央に透明なテープ（コードストリップ）があります。このテープには、絶対に触れないようにしてください。プリンタの不良や故障の原因となり、印刷できなくなります。

# プリンタを準備する

印刷を開始する前に、次の手順でプリンタの準備を行ってください。



## プリンタの電源を入れる

**1 用紙トレイを開け、プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる**

電源ランプが点滅後、点灯します。

**2 コンピュータの電源を入れる**

重要

- 電源コードを抜くときは、プリンタの電源をオフにして、緑色のランプが消えるのを確認してから、抜いてください。
- 電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.52 ）を参照してください。

## 用紙をセットする

### ■使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている / カールしている / しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m$^2$ 未満）
- 厚すぎる用紙（重さ 105 g/m$^2$ を超えるもの）　＊キヤノン純正紙以外
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙（例 : ルーズリーフ）

## ■ 用紙のセット方法

用紙のセット方法について、普通紙を例に説明します。

- キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」(P.23 )を参照してください。
- 封筒やキヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

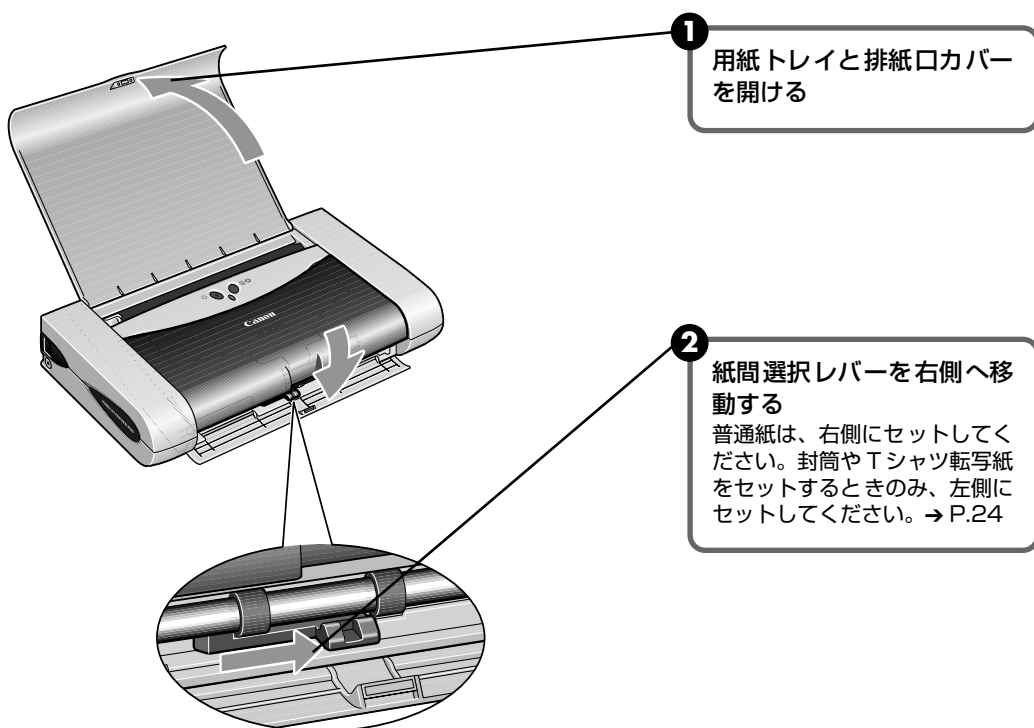
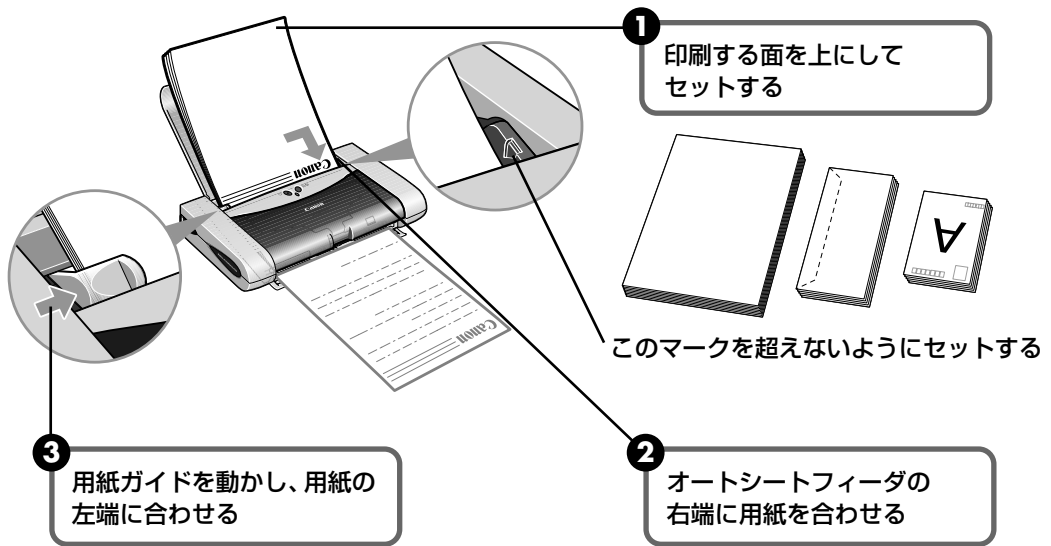
### 1 セットする用紙をそろえる

用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから(表面が波状にならないように)セットしてください。

### 2 用紙をセットする準備

❶ **用紙トレイと排紙口カバーを開ける**

❷ **紙間選択レバーを右側へ移動する**

普通紙は、右側にセットしてください。封筒やTシャツ転写紙をセットするときのみ、左側にセットしてください。➔ P.24

# 3 用紙をセットする

**普通紙に印刷するときは**

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙や、キヤノン製カラー BJ 用普通紙 LC-301 やスーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。

  **用紙サイズ** ［定型紙］ A4、B5、A5、レター、リーガル
  ［非定型紙］ 最小（横 90.0mm ×縦 120.0mm）、最大（横 215.9mm × 584.2mm）

  **用紙の重さ** 64 ～ 105g/$m^2$

- 普通紙は、75 g/$m^2$ で約 30 枚（高さ 3mm）までセットできます。ただし排紙口カバーに 10 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

**はがきに印刷するときは**

- 一般の官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがきに印刷できます。ただし、往復はがきは使用できません。また、写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- はがきは 10 枚までセットできます。
- 印刷が終わったはがきは、10 枚たまる前に排紙口カバーから取り除いてください。
- また、はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- プリンタドライバの設定は、必ず［用紙の種類］でセットするはがきの種類を指定してください。

| | **通信面** | **宛名面** |
|---|---|---|
| **官製はがき** | [はがき] | [はがき] |
| **インクジェット官製はがき** | [インクジェット官製葉書] | [はがき] |
| **プロフェッショナルフォトはがき** | [プロフォトペーパー] | [はがき] |
| **フォト光沢ハガキ** | [光沢紙] | [はがき] |

- 写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。
  ➔ 専用紙を使ってみよう（P.23 ）

# 文書を印刷してみよう

ここでは、文書を印刷する操作を例に、印刷の基本的な操作手順について説明します。

## Windows

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。
なお、本書では Windows XP をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

### 1 プリンタの準備をする → P.7

### 2 原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

### 3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。

- Windows 2000 をご使用の場合は、アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］画面に［基本設定］タブが表示されます。［基本設定］タブをクリックしてください。

# 4 印刷に必要な設定をする

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』やヘルプを参照してください。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

# 5 印刷を開始する

印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

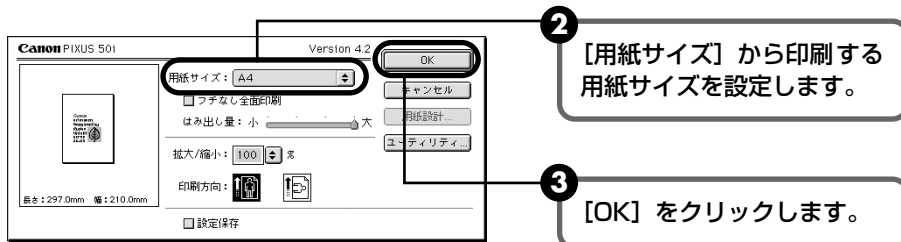
## Macintosh

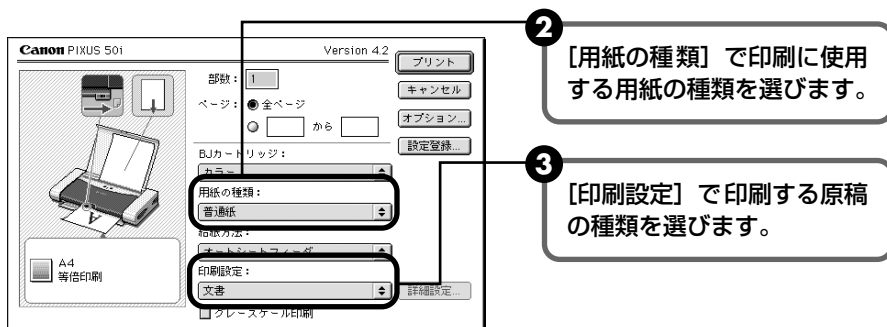
表示される画面は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。
なお、本書では、Mac OS 9 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

# 1 プリンタの準備をする → P.7

## 2 原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

## 3 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。
［用紙設定］ダイアログが表示されます。

## 4 印刷に必要な設定をして印刷する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
［プリント］ダイアログが表示されます。

❹ ［プリント］をクリックします。
印刷が開始されます。

- ［印刷設定］から印刷する原稿の種類を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

| | |
|---|---|
| **文書** | 文字中心の原稿を印刷するときに選びます。 |
| **グラフィックス** | イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。 |
| **写真** | 写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。 |
| **マニュアル** | 選択後、［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］ダイアログが表示されます。［詳細設定］ダイアログでは、印刷品位や色に関する詳細な設定を行なうことができます。 |

- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』やヘルプを参照してください。
- 印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

# 写真を印刷してみよう

付属のアプリケーションソフトを使用すると、デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷できます。

- 操作を行う前に、付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」を使用して、Easy-PhotoPrint（Windows をご使用の場合）、または ImageBrowser（Macintosh をご使用の場合）をインストールしてください。
  インストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- ここでは、各アプリケーションソフトを使用してフチなし全面印刷する操作方法についてのみ説明します。詳細な設定方法や注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください。

**フチなし全面印刷できる用紙について**

フチなし全面印刷に対応している用紙は、プロフェッショナルフォトペーパー PR-101（A4、L 判、2L 判）、スーパーフォトペーパー SP-101（A4、L 判、2L 判、パノラマ）、マットフォトペーパー MP-101（A4、L 判）、フォト光沢紙 GP-301（A4）、プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、片面光沢名刺用紙 KM-101、両面マット名刺用紙 MM-101、インクジェット官製はがき、官製はがきです。

## Windows

Easy-PhotoPrint を使用して、デジタルカメラで撮影した写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷する操作について説明します。

Easy-PhotoPrint は、Exif Print（Exif 2.2）に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

### 1 Easy-PhotoPrint を開始する

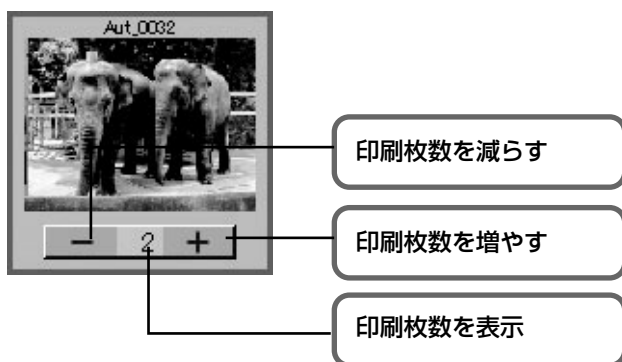
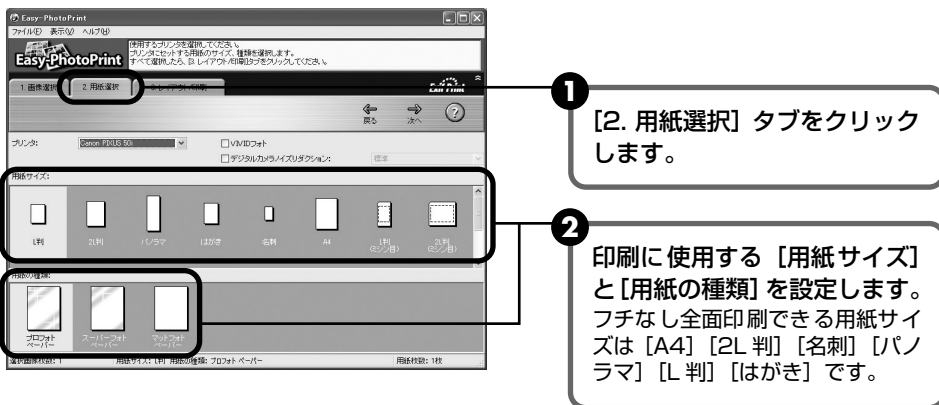
❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

❷ ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）を選び、［Canon Utilities］-［Easy-PhotoPrint］-［Easy-PhotoPrint］の順に選びます。
［1. 画像選択］が表示されます。

## 2　印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
選んだフォルダに保存されている写真が表示されます。

❷ 印刷したい写真の下にある［＋］ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。

## 3　印刷する用紙を選ぶ

## 4 レイアウトを指定して印刷する

❸ ［2. 用紙選択］で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹ ［印刷］ボタンをクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

## Macintosh

ImageBrowser を使用して、デジタルカメラで撮影した写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷する操作について説明します。

ImageBrowser は、Exif Print（Exif 2.2）に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

## 1 ImageBrowser を開始する

❶ 印刷する写真をコンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

❷ デスクトップの［Canon ImageBrowser］アイコンをダブルクリックします。

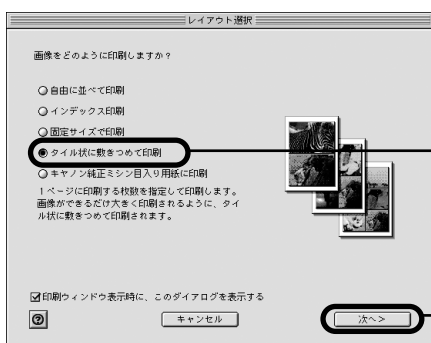
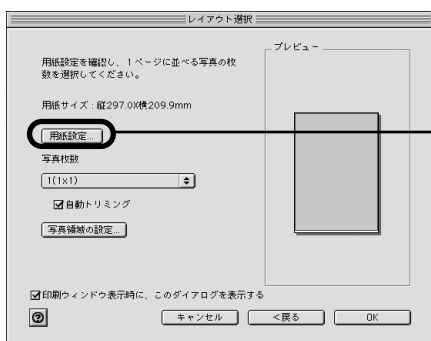
デスクトップに［Canon ImageBrowser］アイコン（エイリアス）が表示されていない場合は、インストール先の［Canon ImageBrowser］フォルダから［Canon ImageBrowser］アイコンをダブルクリックしてください。

## 2 印刷する画像を選ぶ

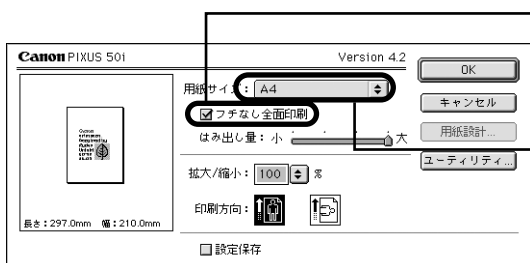
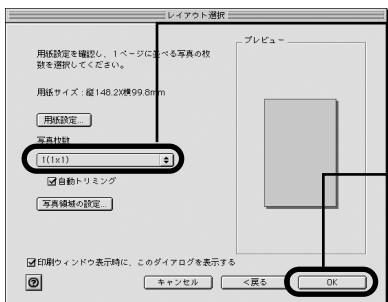
❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
フォルダに保存されている写真が表示されます。

❷ 印刷したい写真をクリックします。

❸ [印刷] ボタンをクリックし、メニューから [レイアウト印刷] をクリックします。
[レイアウト選択] ダイアログが表示されます。

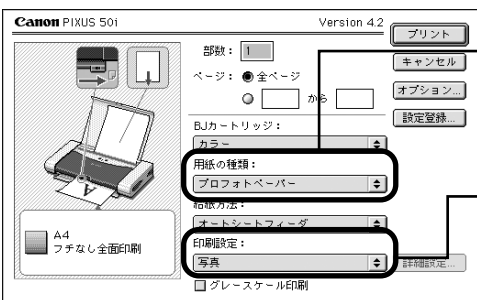
## 3 レイアウト選択を設定する

❶ [タイル上に敷きつめて印刷] をクリックします。

❷ [次へ＞] をクリックします。

❸ [用紙設定] をクリックします。
[用紙設定] ダイアログが表示されます。

## 4 フチなし全面印刷を設定する

❶ [フチなし全面印刷] のチェックボックスをクリックします。

❷ [用紙サイズ] から印刷する用紙サイズを選びます。
メニューにはフチなし全面印刷できる用紙サイズしか表示されません。

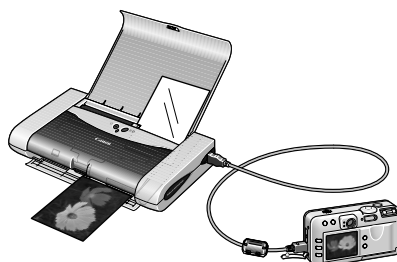
❸ ［OK］をクリックします。
［レイアウト選択］ダイアログに戻ります。

## 5 1枚の用紙に印刷する写真の枚数を設定する

## 6 印刷を実行する

❹ プリンタに用紙をセットします。

❺ ［プリント］をクリックします。

# デジタルカメラから直接印刷してみよう

プリンタにデジタルカメラやデジタルビデオを接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオの操作で写真を直接印刷することができます。

本プリンタと接続して写真を直接印刷できるのは、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオです。

## ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

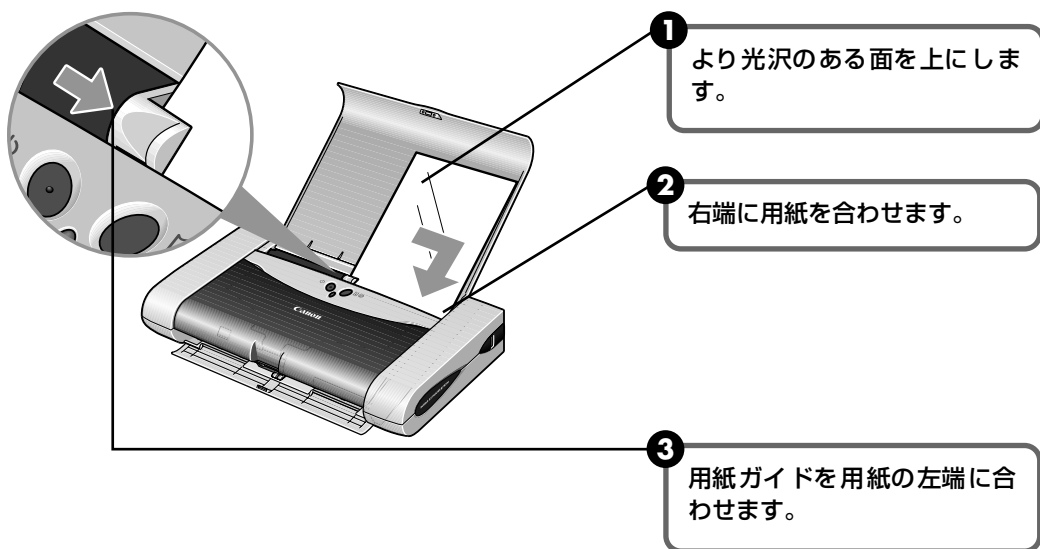
| デジタルカメラの用紙（ペーパー）設定 | プリンタにセットする用紙 |
| --- | --- |
| L 判 | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L<br>またはスーパーフォトペーパー SP-101 L |
| 2L 判 | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L<br>またはスーパーフォトペーパー SP-101 2L |
| はがきサイズ | プロフェッショナルフォトはがき PH-101 |
| A4 サイズ | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101<br>またはスーパーフォトペーパー SP-101 |
| カードサイズ | プロフェッショナルフォトカード PC-101 C |

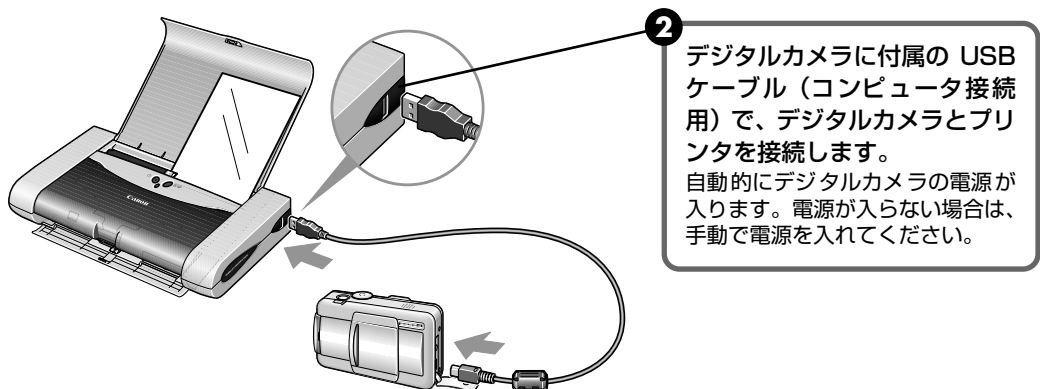
# デジタルカメラから直接印刷する

## 1 プリンタの準備をする

❶ ユニバーサル AC アダプタが確実に接続されていることを確認します。
オプションのバッテリを使用している場合は、バッテリが充電されていることを確認します。

❷ 給紙トレイを開け、電源を入れます。

## 2 用紙をセットする

## 3 プリンタとデジタルカメラを接続する

❶ デジタルカメラの電源がオフになっていることを確認します。

## 4 デジタルカメラから印刷を開始する

❶ 再生モードで、印刷したい画像を表示します。
再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって、再生モードに切り替えてください。

❷ ［SET］ボタンを押すと、［プリント設定］画面が表示されます。

❸ ［スタイル］を選択し、用紙（ペーパー）サイズ、フチのあり／なしを指定します。

❹ スタイルを設定後、［プリント］を選び［SET］ボタンを押すと印刷が開始されます。

- デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書をお読みください。印刷時のエラーと対処方法は「デジタルカメラからうまく印刷できない」(➔ P.59 ）を参照してください。
- デジタルビデオの操作、印刷時のエラーと対処方法は、デジタルビデオに付属の使用説明書を参照してください。
- デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。
  - シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
  - DPOFのプリント設定により設定した写真を設定枚数印刷したり、インデックスプリントすることができます。
    * JPEG の Exif 画像以外は、インデックス印刷できない場合があります。
  - Exif2.2 対応デジタルカメラで撮影した画像は、オートフォトパーフェクト機能が有効になります。
  - デジタルカメラの操作パネルで日付設定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
  - デジタルカメラの画像サイズと印刷に設定した用紙により、自動的に拡大縮小して印刷します。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - 印刷品位の設定
  - メンテナンス機能
    * デジタルカメラからプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッド位置の調整は、コンピュータと接続して行ってください。プリントヘッド位置が調整されていない場合は、印刷速度を遅くして（片方向印刷）、画質が少しでもきれいになるように印刷します。
- デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。
  ① プリンタ側のケーブルを取り外す
  ② デジタルカメラの電源を切る
  ③ デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
  ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

# 赤外線通信で印刷するには

本プリンタは、赤外線通信（光通信）機能があるコンピュータから、赤外線通信によりコードレスで印刷できます。また、PDA（携帯情報端末）や携帯電話から、赤外線通信により住所録やスケジュール、メモなどを定型のフォームで印刷することができます。



## コンピュータと赤外線通信を行うための条件

赤外線通信による印刷は、Windows XP/Windows Me/ Windows 98/ Windows 95/ Windows 2000 で行うことができます。赤外線通信で正しく印刷を行うためには、コンピュータが以下の条件を満たしている必要があります。

| 対応機種 | IBM PC/AT 機またはその互換機 |
|---|---|
| CPU | Intel Pentium 以上 |
| IrDA | IrDA 1.1 準拠 |
| ボーレート（通信速度） | 最大 4Mbps |
| 赤外線通信デバイス | ● コンピュータ内蔵型の赤外線通信ポート<br>● PDA（携帯情報端末）や携帯電話の赤外線ポート（OBEX 準拠） |

● Windows 95 以外をご使用の場合は、Windows 98 以上がプレインストールされ、コンピュータに Microsoft 社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。

● Windows 95 をご使用の場合は、IrDA 1.0（ボーレート：最大 115.2kbps）で通信します。この場合、コンピュータに Microsoft 社製赤外線通信ドライババージョン 2.0 がインストールされている必要があります。インストール方法については、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。

● Windows Me をご使用の場合は、以下の操作にしたがって赤外線通信ドライバがインストールされているか確認してください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする

② ウィンドウ内に［ワイヤレスリンク］アイコンがあるかどうかを確認してください。
アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。
表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。

● Windows 98/ Windows 95 をご使用の場合、以下の操作にしたがって赤外線通信ドライバがインストールされているか確認し、赤外線ポートを使用できるようにしてください。

① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする

② ウィンドウ内に［赤外線モニター］アイコンがあるかどうかを確認してください。
アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。
表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。

③ ［赤外線モニター］アイコンをダブルクリックします。

④ ［オプション］シートの［赤外線通信を使用可能にする］（Windows 98）または［次のポートで赤外線通信を使用可能にする］（Windows 95）をクリックしてチェックマークを付けます。

# 赤外線通信のしかた

赤外線通信を行う場合は、ご使用のコンピュータや PDA の使用説明書も併せてご覧ください。

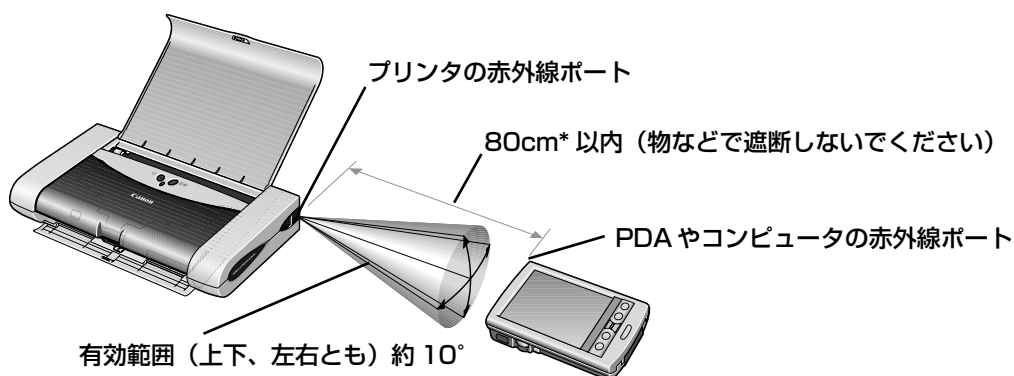
## 1 プリンタの準備をする

❶ ユニバーサル AC アダプタが確実に接続されていることを確認します。
オプションのバッテリを使用している場合は、バッテリが充電されていることを確認します。

❷ 給紙トレイを開け、電源を入れます。

❸ 給紙トレイに用紙をセットします。

## 2 赤外線通信を開始する

コンピュータや PDA の赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと 80cm 以内の距離で正面に向き合うように置きます。プリンタの赤外線ポートの有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約 10 度です。
ただし、通信相手となるコンピュータや PDA によっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。コンピュータや PDA の使用説明書で確認してください。

- プリンタの赤外線ポートの面と向き合った PDA やコンピュータの赤外線ポートの間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。また、プリンタと PDA やコンピュータの赤外線ポート位置を確認して、ポート位置同士が、ずれないように向き合わせてください。
- 印刷を行うときや、プリンタドライバのユーティリティの機能を使うときは、あらかじめ Windows のコントロールパネルの［ワイヤレス リンク］（Windows XP/Windows 2000/Windows Me 以外は［赤外線モニター］）を使って、IrDA 方式で接続されているプリンタの名称が表示されていることを確認してください。
- 印刷中は、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、コンピュータまたは PDA の印刷を中止してください。IrDA の接続が切れているかどうかは、ステータスバーまたはコントロールパネルの［ワイヤレス リンク］（Windows XP/Windows 2000/Windows Me 以外は［赤外線モニター］）で確認できます。
- Windows XP/Windows 2000 を使用している場合は、ステータスモニタは、動作しません。

# 専用紙を使ってみよう



## 印刷に適した用紙を選ぶ

### ■ 写真を印刷するには

- プロフェッショナルフォトペーパー
- プロフェッショナルフォトカード
- スーパーフォトペーパー
- マットフォトペーパー
- フォト光沢紙
- 高品位専用紙

### ■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム

### ■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙

### ■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき
- フォト光沢ハガキ

## キヤノン製専用紙

キヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

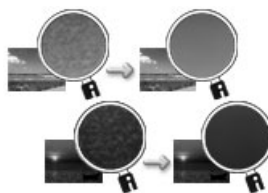
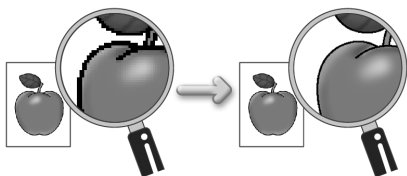
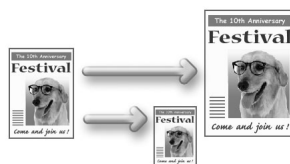
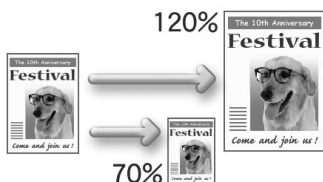
| 用紙の名称 | 型番 | 積載枚数 | 紙間選択レバーの位置 | プリンタドライバの設定［用紙の種類］ |
|---|---|---|---|---|
| カラー BJ 用普通紙 | LC-301 | 約 30 枚 | 右 | 普通紙 |
| スーパーホワイトペーパー | SW-101 | 約 30 枚 | 右 | |
| プロフェッショナルフォトペーパー | PR-101<br>PR-101 L<br>PR-101 2L | 1 枚<br>10 枚<br>10 枚 | 右 | プロフォトペーパー |
| プロフェッショナルフォトはがき | PH-101 | 10 枚 *1 | 右 | プロフォトペーパー（通信面）<br>はがき（宛名面） |
| スーパーフォトペーパー | SP-101<br>SP-101 L<br>SP-101 2L<br>SP-101 パノラマ | 5 枚 *2<br>10 枚<br>10 枚<br>10 枚 | 右 | スーパーフォトペーパー |
| プロフェッショナルフォトカード | PC-101 L<br>PC-101 2L<br>PC-101 D<br>PC-101 W<br>PC-101 C | 10 枚<br>1 枚<br>1 枚<br>1 枚<br>10 枚 | 右 | *3 |
| マットフォトペーパー | MP-101<br>MP-101 L | 10 枚<br>10 枚 | 右 | マットフォトペーパー |
| フォト光沢紙 | GP-301 | 10 枚 *2 | 右 | 光沢紙 |
| フォト光沢ハガキ | KH-201N | 10 枚 | 右 | 光沢紙（通信面）<br>はがき（宛名面） |
| 高品位専用紙 | HR-101S | 約 10 枚 | 右 | 高品位専用紙 |
| T シャツ転写紙 | TR-201 | 1 枚 | 左 | T シャツ転写紙 |
| OHP フィルム | CF-102 | 10 枚 *2 | 右 | OHP フィルム |
| 片面光沢名刺用紙 *4 *5 | KM-101 | 10 枚 | 右 | プロフォトペーパー |
| 両面マット名刺用紙 *5 | MM-101 | 10 枚 | 右 | プロフォトペーパー（写真・イラスト）<br>普通紙（文字） |

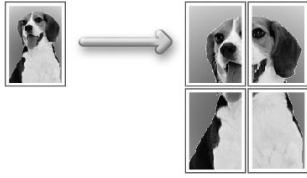
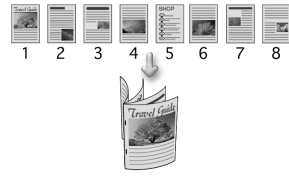
- 用紙について、詳しくは『プリンタ活用ガイド』を参照してください。
- *1 PH-101 に付属の厚紙をセットし、その上に印刷するはがきをセットしてください。
- *2 用紙がうまく送れない場合、用紙が貼り付くのを防ぐため、オートシートフィーダにセットする際は、 1 枚ずつはがして必要枚数（積載枚数の範囲内）をセットしてください。
- *3 プロフェッショナルフォトカード、フォト光沢カードに印刷するときは、CD-ROM に入っているアプリケーションソフトを使うと、印刷の設定が簡単にできます。
  アプリケーションソフトの使いかたについては、『アプリケーションガイド』を参照してください。
- *4 裏面には印刷しないでください
- *5 フチなし全面印刷を行いたい場合、データは名刺サイズ（55 × 91mm）で作成し、上下左右の余白を 5mm 程度に設定してください。詳しくは、『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

# 便利な機能を使ってみよう

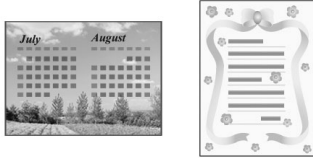
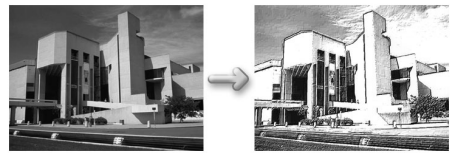
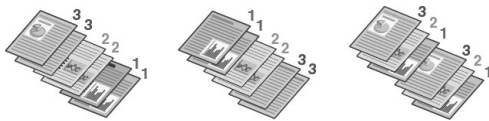
プリンタドライバを使いこなすことで、プリンタのいろいろな機能を活用することができます。プリンタドライバには、以下のような機能があります。

詳しい操作方法については、『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい

➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい

➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい

➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい

➔ １枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい

➔ １ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい

➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい

➔ 両面に印刷したい

➔ スタンプを印刷したい

➔ 背景に模様を付けて印刷したい

➔ イラスト風に印刷したい

➔ 印刷する順番を変えたい

# プリンタドライバの開きかた

## プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示させたり、Windows のスタートメニューから表示させたりできます。

このマニュアルでは、おもに Windows XP における操作方法を説明しています。お使いのシステムによって、操作方法が異なる場合があります。

### ■ プリンタドライバの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

お使いのアプリケーションソフトによって、操作方法が若干異なる場合があります。ここでは、一般的な手順を説明します。

**1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ**

一般的に、［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］ダイアログボックスを開くことができます。

**2 ［Canon PIXUS 50i］が選ばれていることを確認し、［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。

## ■ プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く

プリントヘッドのヘッドクリーニングなど、プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開くと、[詳細] シートなど、Windowsの機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の使用説明書を参照してください。

**1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックする**

Windows XP 以外をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [プリンタ] の順にクリックします。

**2 [Canon PIXUS 50i] アイコンを選ぶ**

**3 [ファイル] メニューを開き、[印刷設定] (または [プロパティ]) を選ぶ**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

# CD-ROMに入っている アプリケーションソフトについて

プリンタソフトウェア CD-ROM には、デジタルカメラで撮った写真を編集したり、簡単な操作でフチなし全面印刷が行えるアプリケーションソフトが入っています。用途に応じてご利用ください。

- 各アプリケーションソフトのインストール方法については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 各アプリケーションソフトの詳しい操作方法については、プリンタソフトウエア CD-ROM に入っている『アプリケーションガイド』を参照してください。

■ **Easy-PhotoPrint（Windows）**
デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。写真をすぐに印刷したい方にお勧めです。トリミングや画像の回転などの簡単な編集も OK！ Exif Print 対応。

■ **3D-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真を編集し､印刷してオプションの 3D フォトフレームを通して見ると、迫力ある立体写真のできあがり！

■ **ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windows）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、フォルダごとに収納。アルバムを作る方にお勧めです。写真の加工、キャプションや飾り付け、移動やコピー操作も簡単！

■ **ImageBrowser（Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作でインデックス印刷やフチなし全面印刷ができます。写真の加工やキャプションも OK！ Exif Print 対応。

■ **Movie-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラやデジタルビデオで撮影した動画を､45 枚の連続写真にして印刷します。パラパラめくればパラパラマンガの出来上がり。投球フォームやゴルフのスイングチェックに最適！

■ **PhotoStitch（Windows/Macintosh）**
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。
360 度に展開する広大な風景も、1 枚のパノラマ写真に！

■ **Easy-WebPrint（Windows）**
Internet Explorer 上に表示されている Web ページや『プリンタ活用ガイド』（HTML マニュアル）を、簡単な操作で用紙サイズに合わせて縮小し、右端が欠けることなく印刷できます。また､1 枚の用紙に複数のコラムを自動的にレイアウトして印刷することもできます。このアプリケーションは、インストールすると自動的に Internet Explorer のツールバーに追加されます。

# 印刷にかすれやむらがあるときは

印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順にしたがってノズルをクリーニングするか、インクがなくなっている場合はインクを交換してください。

**Step 1**

**ノズルチェックパターンの印刷 → P.31**

パターンが欠けている場合

**Step 2**

**プリントヘッドのクリーニング → P.33**

改善されない場合

**Step 3**

**ヘッドリフレッシング → P.35**

それでも改善されない場合

**Step 4**

**インクタンクの交換 → P.40**

パターンに縦すじが入っている場合

**Step 2**

**プリントヘッド位置の調整 → P.37**

インクタンクを交換しても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

# ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているか、またプリントヘッドの位置がずれてないかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

**参考**

ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認して、A4 サイズの普通紙をセットします。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 2 回点滅したときに離します。



## ノズルチェックパターンを印刷する

**Windows**

### 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

### 2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.27

### 3 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、［OK］をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。→ P.32

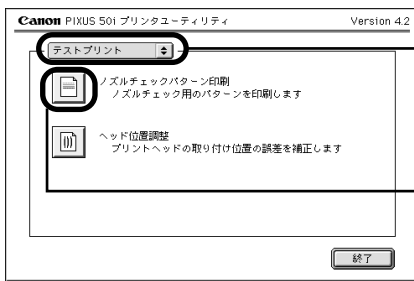
Macintosh

## 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

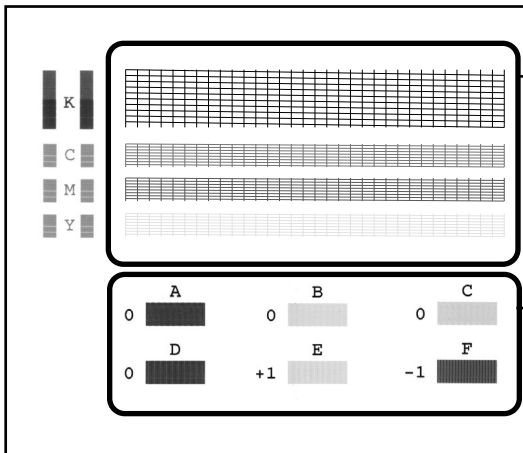
## 2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] を選びます。

❷ [ユーティリティ] をクリックします。

## 3 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、[OK] をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。

## ノズルチェックパターンを確認する

# プリントヘッドをクリーニングする

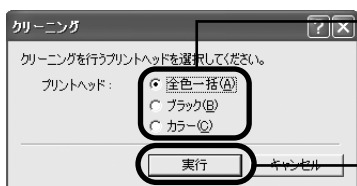
ノズルチェックパターンを印刷してノズルが詰まっていると思われる場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ただし、プリントヘッドをクリーニングするとインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

参考

プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認します。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 1 回点滅したときに離します。

## Windows

**1 プリンタの電源を入れる**

**2 プリンタドライバの設定画面を表示する** **→ P.27**

**3 プリントヘッドをクリーニングする**

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 60 秒かかります。

❻ ヘッドクリーニング終了後の操作を行います。➔ P.34 の 参考

お手入れ

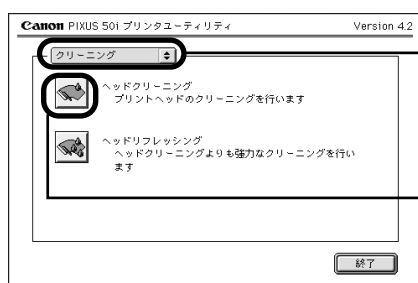
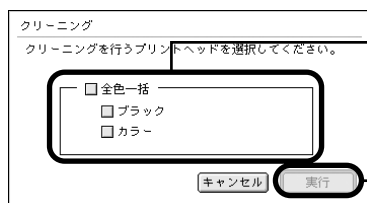
## Macintosh

## 1 プリンタの電源を入れる

## 2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶ ［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］をクリックします。

## 3 プリントヘッドをクリーニングする

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 60 秒かかります。

**ヘッドクリーニング終了後の操作について**

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.31
② 改善されないときは、クリーニングを 3 回繰り返します。
③ それでも改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行います。➔ P.35

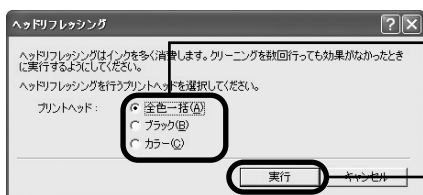
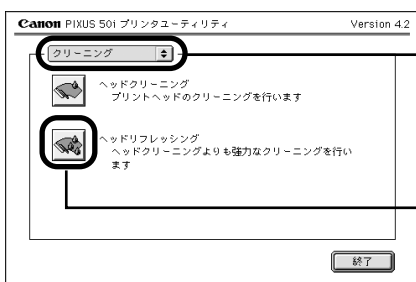
# プリントヘッドをリフレッシングする

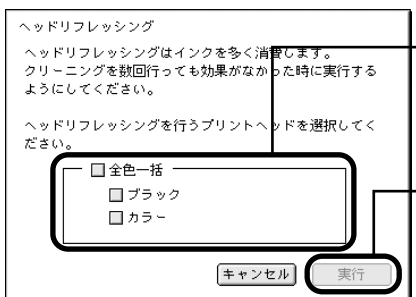
プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

## Windows

### 1 プリンタの電源を入れる

### 2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.27

### 3 プリントヘッドをリフレッシングする

5 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 ～ 2 分かかります。

6 ヘッドリフレッシング終了後の操作を行います。➔ P.36 の 参考

Macintosh

# 1 プリンタの電源を入れる

# 2 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

❶ [ファイル]メニューから[用紙設定]を選びます。

❷ [ユーティリティ]をクリックします。

# 3 プリントヘッドをリフレッシングする

❺ 確認メッセージが表示されたら[OK]をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 ~ 2 分かかります。

**ヘッドリフレッシング終了後の操作について**

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.31
② 改善されないときは、インクタンクを交換してください。➔ P.40
③ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。

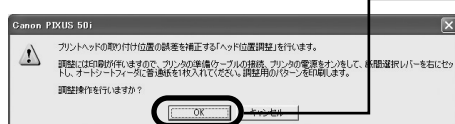
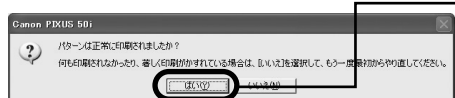
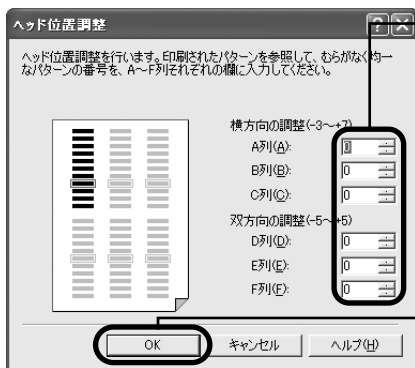
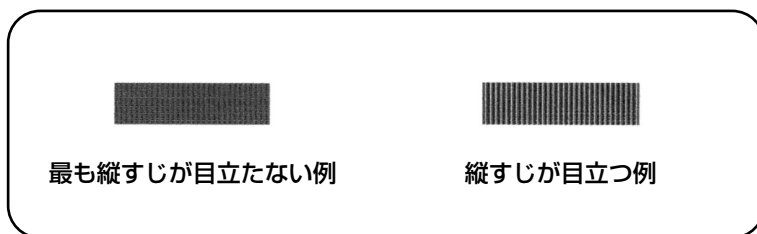
# プリントヘッド位置を調整する

罫線のずれなど、プリントヘッド位置のずれが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。

**Windows**

## 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

紙間選択レバーは、普通紙側（右側）に設定してください。➔ P.24

## 2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.27

## 3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

## 4 プリントヘッド位置を設定する

❸ 完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

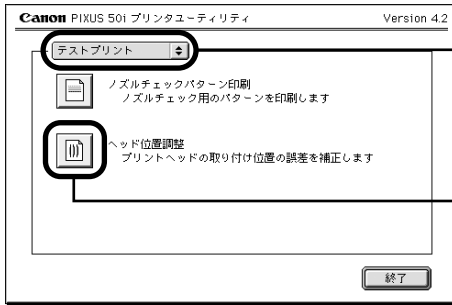
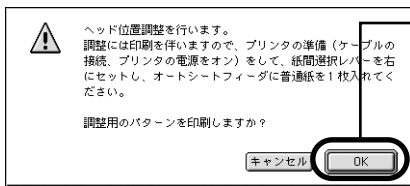
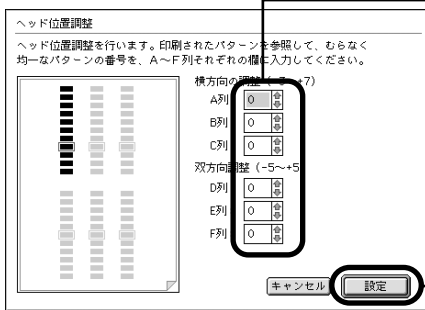
**Macintosh**

## 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

## 2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] を選びます。

❷ [ユーティリティ] をクリックします。

# 3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する

# 4 プリントヘッド位置を設定する

# インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラックインクタンク：15 Black BCI-15 Black
- カラーインクタンク　：

BCI-15 Color

## 交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

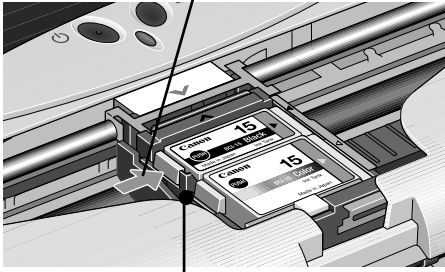
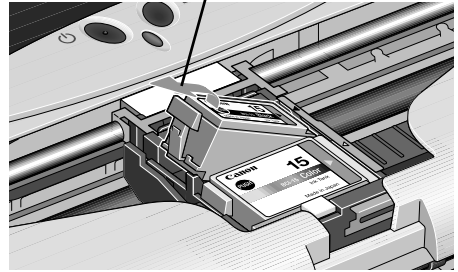
重要

**インクの取り扱いについて**

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後 1 年以内に使い切るようにしてください。また、プリンタに取り付けてから 6ヵ月を目安に使い切ってください。
- インクタンクを包装している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。開封したインクタンクは 6ヵ月以内に使い切るようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

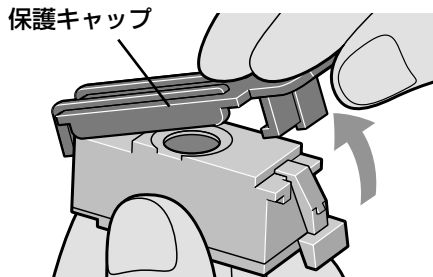
### 1 プリンタの電源が入っていることを確認し、プリントヘッドカバーを開ける

プリントヘッドが交換位置に移動します。

## 2 インクのなくなったインクタンクを取り外す

重要

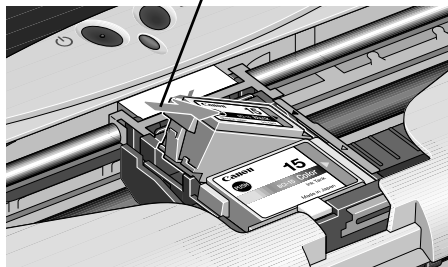
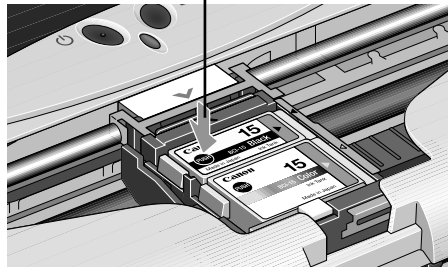
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって捨ててください。

## 3 インクタンクを準備する

新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色の保護キャップを、取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

重要

- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

## 4 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクを斜めに差し込みます。

❷ インクタンクPUSHを押して、インクタンクを固定します。

「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください

## 5 プリントヘッドカバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

インクタンクを交換したときは、次の手順に従って必ずインクカウンタをリセットしてください。

# インクカウンタをリセットする

新しいインクタンクに交換したときは、必ずインクカウンタをリセットします。インクカウンタをリセットすることで、インク残量警告が正しく表示されます。

## ■ インク交換の確認メッセージが表示されたときには

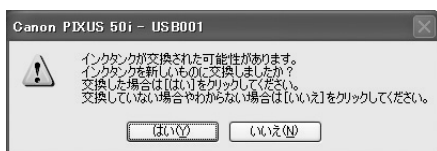
ブラックインクタンクまたはカラーインクタンクを取り外したあとに、印刷を開始すると、インクタンクを交換したかどうかを確認するメッセージが表示されます。インクタンクを交換したときには、次の手順にしたがってインクカウンタをリセットしてください。

重要

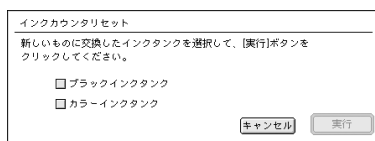
Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を行っている場合は、インクタンク交換の確認メッセージは表示されません。新しいインクタンクに交換したときは、必ずプリンタドライバの設定画面でインクカウンタのリセットを行ってください。

## 1 インクカウンタをリセットする

❶ メッセージを確認し、[はい]（または［OK]）をクリックします。
新しいインクタンクに交換したときに［いいえ]（または［キャンセル]）をクリックしてしまうと、インク残量警告が正しく機能しません。そのときは、プリンタドライバの設定画面からインクカウンタをリセットしてください。

Windows

❷ 交換したインクタンクを選び、[OK]（または［実行]）をクリックします。
取り外したインクタンクが選択できるようになっています。
ブラックとカラーの両方のインクタンクを交換した場合は、[ブラックインクタンク]［カラーインクタンク］両方にチェックマークを付けてください。
新しいインクタンクに交換していないときは[キャンセル]をクリックしてください。

Windows

Macintosh

**プリンタドライバの設定画面からインクカウンタをリセットするには**

Windows

① プリンタの設定画面を開き（➔ P.27）、[ユーティリティ］タブをクリックする
② ［ユーティリティ］シートから［インクカウンタリセット］をクリックする
操作 ❷ の画面が表示されます。
③ 新しくセットしたインクタンクを選んで、[OK］をクリックする

Macintosh

① ［ファイル］メニューから［用紙設定］を選ぶ
② ［ユーティリティ］をクリックし、[ユーティリティ］ダイアログボックスを開く
③ メニューから［インク残量設定］を選ぶ
④ ［インクカウンタリセット］をクリックする
操作 ❷ の画面が表示されます。
⑤ 新しくセットしたインクタンクを選んで、[実行］をクリックする

# インク残量警告とは

インク残量警告は、インクカウンタがインクの使用量をカウントし、印刷中にインクが少なくなったことを知らせてくれる機能です。
ただし、インクカウンタは、実際のインク残量に関係なく、リセットされた時点を満杯とみなして残量をカウントし始めます。新しいインクタンクを取り付けたときには、必ずインクカウンタをリセットしてください。リセットすることでインク残量警告が正しく表示されます。

## ■ インク残量警告が表示されたときには

Windows

Macintosh

［！］が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。
新しいインクタンクをご用意ください。

Macintosh
バックグランド印刷を［オン］にしているときは、BJ プリントモニタにインク残量警告が表示されます。BJ プリントモニタの詳細については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

## ■ インク残量警告を正しく表示させるための注意

- 新しいインクタンクに交換したら、必ずインクカウンタをリセットしてください
  新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしないと、実際のインク残量は満杯なのにインクカウンタは満杯にならないため、インク残量警告が正しく表示できません。

- 使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットしないでください
  使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットすると、実際のインク残量は満杯でないのにインクカウンタが満杯に戻るため、インク残量警告が正しく表示できません。

新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしなかったときには、次回、新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまで、インク残量警告は正しく表示されません。
詳しくは「インクタンクに？マークが表示される」（➔ P.56）を参照してください。

## 使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　**canon.jp/support**

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

# 困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』を参照してください。



Windows

**エラーが発生したときは**

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的に BJ ステータスモニタが表示されます。BJ ステータスモニタが表示された場合には、［プリンタ情報］に表示されている対処方法にしたがって操作してください。
また、ご使用の環境により BJ ステータスモニタ以外の画面が表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

* Windows Me/ Windows 98 をご使用の場合は、BJ ステータスモニタに［ガイド］タブが表示されます。［プリンタ情報］に表示されているエラー内容を確認後、［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処してください。
* Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を行っている場合は、ステータスモニタは表示されません。

## ◆プリンタドライバがインストールできない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 手順通りにインストールしていない | 『かんたんスタートガイド』の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作していない場合は、インストールをやり直してください。<br>Windows　エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。 |
| ほかのアプリケーションソフトを起動している | ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。 |
| インストール用のCD-ROMが自動的に起動しない | Windows　［スタート］から［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。<br>Macintosh　画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 |
| インストール用CD-ROMに異常がある | インストール用 CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にご相談ください。<br>Windows　Windows のエクスプローラで、CD-ROM が読めるかどうか確認してください。<br>Macintosh　CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるかどうか再度確認してください。 |
| Windows<br>インストールの途中で先の画面に進めなくなった | ［プリンタの接続先］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。<br><br><br>● USBケーブルで接続する場合<br>① ［キャンセル］をクリックする<br>② ［インストールの終了］画面で、［OK］をクリックする<br>③ ［終了］をクリックし、CD-ROM を取り出す<br>④ プリンタの電源を切る<br>⑤ コンピュータを再起動する<br>⑥『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする<br>● 赤外線通信で接続する場合<br>① ［手動選択］をクリックする<br>② ポートを選択する<br>・Windows XP/Windows 2000 → ［IR：］<br>・Windows Me/Windows 98/Windows 95 → ［LPT3：］<br>※ お使いのコンピュータにより［LPT3：］以外が表示されることがあります。<br>③ ［次へ］をクリックする |

## ◆印刷結果に満足できない

### 最後まで印刷できない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない | アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。<br>次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows)、または［用紙設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。 |
| ハードディスクの空き容量が不足している | ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。 |
| 赤外線通信を行っているときに赤外線を遮った/近くで他の赤外線通信機器が動作している | 赤外線通信で印刷しているときに、プリンタとコンピュータや PDA の赤外線通信ポートの間を 10 数秒以上遮ると、印刷中の用紙は排出され、プリンタはリセットされます。障害になっているものを取り除き、印刷をやり直してください。<br>また、近くで赤外線通信機器を動作させると混信して印刷が最後まで行われないことがあります。赤外線通信で印刷するときは、付近でテレビのリモコンなどのほかの赤外線通信機能を動作させないでください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」(P.21 ) |

### 印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| インクタンクがしっかりセットされていない | プリントヘッドカバーを開け、インクタンクの「PUSH」を押し、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。 |
| プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない | プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。 |
| プリントヘッドの目づまり／プリントヘッド位置がずれている | ノズルチェックパターンを印刷してください。<br>➔「ノズルチェックパターンを 印刷する」(P.31 )<br>● インクが正常に出ていない場合<br>➔「プリントヘッドをクリーニングする」(P.33 )<br>➔「プリントヘッドをリフレッシング する」(P.35 )<br>● ヘッド位置がずれている場合<br>➔「プリントヘッド位置を調整する」(P.37 )<br>それでも正常に印刷されないときは、インクがなくなっている可能性があります。新しいインクタンクに交換してください。<br>また、一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。 |
| 紙間選択レバーが適正でない | 紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。➔ P.24 |

| 適切な印刷品位が選択されていない | 印刷品質（印刷品位）を「きれい」（「高品位」）に設定してください。<br>Windows<br>［基本設定］シートで、「印刷品質」を「きれい」に設定します。<br>Macintosh<br>① ［プリント］ダイアログで、「印刷設定」から「マニュアル」を選び、［詳細設定］ボタンをクリックします。<br>② ［詳細設定］ダイアログで、「印刷品位」を「高品位」に設定します。 |
|---|---|

| 用紙の裏表を間違えている | 用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。 |
|---|---|

## 用紙がカールする／インクがにじむ／はがきが汚れる

| 薄い用紙を使用している | 写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、高品位専用紙やプロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.23 |
|---|---|

| 濃度を高く設定している | プリンタドライバで濃度の設定を低く設定してください。<br>Windows<br>① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.27<br>② ［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選び、［設定］をクリックする<br>③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する<br>Macintosh<br>① ［プリント］ダイアログを開く<br>② ［印刷設定］で［マニュアル］を選び、［詳細設定］をクリックする<br>③ ［カラー］アイコンをクリックし、［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する |
|---|---|

| 給紙ローラが汚れている | 給紙ローラをクリーニングしてください。<br>➔ 「用紙がうまく送られない」（P.51 ） |
|---|---|

| 宛名面を［普通紙］で印刷している | はがきの宛名面を印刷するときは、プリンタドライバの［用紙の種類］で［はがき］を設定してください。 |
|---|---|

| はがきがカールしている | はがきを逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。 |
|---|---|

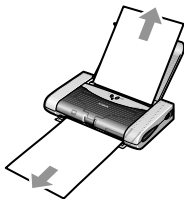
## 印刷面がこすれる

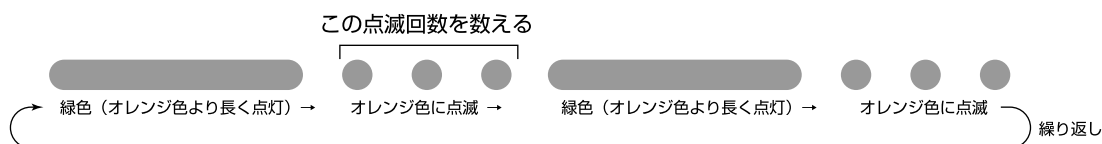
| 適切な用紙を使用していない | ● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。<br>➔ 「使用できない用紙について」（P.7 ）<br>● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙かどうか確認してください。<br>➔ 「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.13 ） |
|---|---|

# ◆印刷が始まらない／途中で止まる

| 原因 | 対処方法 |
| --- | --- |
| 長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している | 区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。<br>長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。<br>⚠注意 プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。 |
| 高精細な写真や絵を印刷している | 印刷が終わるまでお待ちください。<br>電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。 |
| 接続ケーブルが長すぎる | 5m 以内の USB ケーブルを使用してください。 |
| コンピュータ側のトラブル | コンピュータを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。<br>Windows<br>① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.27<br>② ［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］をクリックする<br>③ ［ジョブ一覧を表示］をクリックする<br>④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ<br>Windows Me/Windows 98/Windows 95 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントを削除］を選びます。<br>⑤ 確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックする<br>Macintosh<br>① システムフォルダの機能拡張フォルダにある［BJ プリントモニタ］をダブルクリックする<br>② 削除する文書をクリックし、 をクリックする |
| 赤外線通信で正しい距離と位置にセットしていない | プリンタとコンピュータや PDA（携帯情報端末）などの赤外線通信ポートが、正しい角度、距離で向き合うように置いて、間を遮るものを取り除き、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度はコンピュータや PDA の機能、外部環境により異なります。通信相手との距離が 0.8m 以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.21 ） |
| 「＊＊＊ポートに書き込みできません」とメッセージが表示されている | プリンタドライバの印刷先のポートで、赤外線通信ポートが指定されていないときは、「xxx ポートに書き込みできません」（xxx は選択されている出力先のポート名になります）というメッセージが表示され、印刷が始まりません。IR ポート（Windows Me/Windows 98/Windows 95 の場合は、LPT3 ポート）を指定してから印刷をやり直してください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.21 ） |

## ◆用紙がうまく送られない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 適切な用紙を使用していない | ● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。<br>➔「使用できない用紙について」（P.7 ）<br>● ▽（積載）マークを越えていないかどうか確認してください。越えているときは、セットする枚数を減らしてください。<br>➔「用紙をセットする」（P.9 ） |
| 給紙ローラが汚れている | 次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。<br>① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く<br>② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す<br>給紙ローラが回転します。<br>③ 同様の操作を、あと 1 回繰り返す<br>④ A4 サイズの普通紙をセットする<br>⑤ リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す<br>セットした用紙が給紙され、排紙されます。 |
| 用紙が詰まった | 次の手順にしたがって用紙を取り除きます。<br><br>① 排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る<br>・ 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、プリントヘッドカバーを開けて取り除いてください。このとき、内部の部品には触れないようにしてください。<br>・ 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。<br>② プリントヘッドカバーを閉じる<br>③ 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す<br>用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりのエラー（P.52 ）が解除されない場合には、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。 |

## ◆電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。



| 回数 | 対処 |
|---|---|
| 2回<br>用紙がない／給紙できない | 用紙をセットして、リセットボタンを押してください。 |
| 3回<br>紙づまり | 用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。<br>➔ P.51 |
| 6回<br>プリントヘッドが装着されていない | 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 |
| 7回<br>プリントヘッドの不良 | 電源ボタンを押してプリンタの電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。<br>それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。 |
| 8回<br>廃インクタンクが満杯になりそう | リセットボタンを押してエラーを解除します。<br>しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。 |
| 9回<br>インクタンクがセットされていない | ブラックまたはカラーのインクタンクがセットされていないときは、インクタンクをセットしてください。➔ P.40<br>インクタンクがセットされているときは、インクタンクの「PUSH」を押して、しっかりセットされているか確認してください。 |
| 10回<br>バッテリの容量が少なくなっている | オプションのバッテリ容量が少なくなっています。以下の操作にしたがってください。<br>① プリンタの電源をオフにする<br>② 付属のユニバーサル AC アダプタを接続するか、充電済みのバッテリをセットする<br>③ プリンタの電源をオンにする<br>バッテリの操作については、バッテリに付属の使用説明書をご覧ください。 |

**電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは**

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

## ◆画面にメッセージが表示されている

### Windows「書込みエラー／出力エラー」が表示されている

| 原因 | 対処方法 |
| --- | --- |
| プリンタの準備ができていない | 電源ランプが点灯していることを確認してください。<br>電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 |
| 用紙がセットされていない | 用紙をセットして、リセットボタンを押してください。<br>用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。 |
| プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている | プリンタポートの設定を確認してください。<br>● USBケーブルで接続している場合<br>① プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く ➔ P.28<br>② ［ポート］タブ（または［詳細設定］タブ）をクリックし、印刷するポートで「USBnnn(Canon PIXUS 50i)」または「USBPRNnn(Canon PIXUS 50i)」（n は数字）を選ぶ<br>● 赤外線通信で印刷している場合<br>① プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く ➔ P.28<br>② ［ポート］（または［詳細］）タブをクリックし、印刷先のポートに赤外線通信ポートが選ばれていることを確認する<br>Windows XP/Windows 2000 をご使用の場合、「IR」と表示されているポートが赤外線通信ポートになります。<br>Windows Me/Windows 98/Windows 95 をご使用の場合、「赤外線プリンタ（LPT）ポート」と表示されているポートが赤外線通信用ポートになります。<br>例：「LPT3：赤外線プリンタ（LPT）ポート」<br>※ コンピュータにより「LPT3：」以外のポートが設定されている場合があります。 |
| プリンタとコンピュータが正しく接続されていない | プリンタとコンピュータがしっかり接続されていることを確認してください。<br>● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継機、外付けバッファ、USB ハブの販売元にご相談ください。<br>● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。 |

| | |
|---|---|
| プリンタポートの異常 | ● USBケーブルで接続している場合<br>①［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ<br>②［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］をクリックし、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をクリックしたあと、［USB印刷サポート］をダブルクリックする<br>WIndows Me または Windows 98 をお使いの場合は、［デバイスマネージャ］シートで［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をクリックしたあと、［Canon PIXUS 50i］をダブルクリックしてください。<br>③［全般］シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する<br>● Windows XP/Windows 2000/Windows Me で赤外線通信で印刷している場合<br>① プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータや PDA の赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される<br>② 赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる<br>「50i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● Windows 98/Windows 95 で赤外線通信で印刷している場合<br>①［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ<br>②［デバイスマネージャ］シートで［ポート（COM&LPT）］をクリックし、［仮想赤外線 LPT ポート］（Windows 98）または［赤外線プリンタ（LPT）ポート］（Windows 95）をダブルクリックする<br>③［全般］シート（または［情報］シート）にデバイスの異常に関する記述が表示されているかを確認する |

| | |
|---|---|
| プリンタドライバが正しくインストールされていない | プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。<br>①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon PIXUS 50i］の順にクリックし、［アンインストール］を選ぶ<br>② 画面の指示にしたがって操作する<br>③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。 |

## Macintosh 「エラー番号：＊ 202」（＊は英字）が表示されている

| | |
|---|---|
| メモリ容量が不足している | コンピュータのメモリ容量が不足していると、エラーになることがあります。アプリケーションソフトの使用説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。 |

## Macintosh 「エラー番号：＊ 203」（＊は英字）が表示されている

| | |
|---|---|
| プリンタドライバが正しくインストールされていない | プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。<br>プリンタドライバの削除方法については『プリンタ活用ガイド』を参照してください。 |

## Macintosh 「エラー番号：＊ 300」（＊は英字）が表示されている

| プリンタの準備ができていない | 電源ランプが点灯していることを確認してください。<br>電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 |
|---|---|

| プリンタとコンピュータが正しく接続されていない | プリンタとコンピュータがしっかり接続されていることを確認してください。<br>● USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブの販売元にご相談ください。<br>● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。 |
|---|---|

| ［セレクタ］の接続先に選択されていない | ① アップルメニューから［セレクタ］を選ぶ<br>② ［PIXUS 50i］のアイコンをクリックし、［接続先］に［PIXUS 50i］が表示されていることを確認する |
|---|---|

以上の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

## 「インクタンクを新しいものに交換しましたか？」と表示されている

Windows

Macintosh

インクタンクが交換された可能性があります。インクタンクを新しいものに交換しましたか？

交換した場合には[OK]を、交換していない場合やわからない場合には[キャンセル]をクリックしてください。

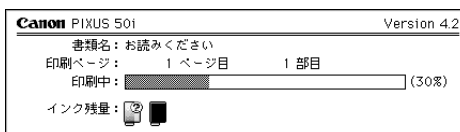
キャンセル　OK

| ブラックまたはカラーのインクタンクを取り外した | ● **インクタンクを交換していないとき**<br>［いいえ］（または［キャンセル］）をクリックしてダイアログを閉じます。<br>ブラックまたはカラーのインクタンクを取り外すと、次の印刷時にインクタンク交換の確認メッセージが表示されることがあります。インク交換の確認メッセージは、表示する / しないを、設定することができます。<br>● **インクタンクを交換したとき**<br>［はい］（または［OK］）をクリックし、交換したインクタンクのインクカウンタをリセットしてください ➔ P.42 |
|---|---|

## インクタンクに「？」マークが表示される

Windows

Macintosh

Canon PIXUS 50i　Version 4.2
書類名：お読みください
印刷ページ：　1 ページ目　1 部目
印刷中：　(30%)
インク残量：

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| インクタンクを交換したときにインクカウンタを正しくリセットしなかった | 新しいインクタンクに交換したときに、インクカウンタをリセットしてください。➔ P.42 |

**インク残量警告設定について**

新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまでは、インクカウンタに［?］マークが表示されます。［?］マークを表示させたくない場合やインク交換の確認メッセージを表示させたくない場合は、インク残量警告設定で設定してください。

Windows

① プリンタの電源が入っていることを確認する
② プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.27
③［ユーティリティ］タブをクリックし、［インク残量警告設定］アイコンをクリックする
④［インク残量警告を表示する］または［インクタンク交換の確認メッセージを表示する］のチェックマークを外す
⑤［送信］をクリックする

Macintosh

① プリンタの電源が入っていることを確認する
②［ファイル］メニューから［用紙設定］を選び、［用紙設定］ダイアログを開く
③［ユーティリティ］をクリックする
④ メニューから［インク残量設定］を選び、［インク残量警告設定］アイコンをクリックする
⑤［インク残量警告を表示する］または［インクタンク交換の確認メッセージを表示する］から［表示しない］にチェックマークを付ける
⑥［送信］をクリックする

## ◆赤外線通信でうまく印刷できない（Windows）

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 必要なドライバがインストールされていない | ● **Windows 95 以外をご使用の場合**<br>Windows 98 以上がプレインストールされ、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。<br>● **Windows 95 をご使用の場合**<br>コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライババージョン2.0 がインストールされている必要があります。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.21 ） |
| 赤外線通信ドライバが使用可能になっていない | ● **Windows XP/Windows 2000/Windows Me をご使用の場合**<br>① **プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータや PDA の赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される**<br>② **赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる**<br>「50i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● **Windows 98/ Windows 95 をご使用の場合**<br>赤外線モニターを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。<br>① **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする**<br>② **ウィンドウ内に［赤外線モニター］アイコンがあるかどうかを確認してください。**<br>アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。<br>③ **［赤外線モニター］アイコンをダブルクリックします。**<br>④ **［オプション］シートの［赤外線通信を使用可能にする］（Windows 98）または［次のポートで赤外線通信を使用可能にする］（Windows 95）をクリックしてチェックマークを付けます。** |
| 設置場所、距離、角度が正しくない | 「赤外線通信で印刷するには」（P.21 ）を参照して、正しい設置場所、距離、角度を確認してください。 |
| PC/AT 互換機以外のコンピュータ、IrDA 1.1 に準拠していない赤外線ポートを使用している | 本プリンタの赤外線通信機能は、PC/AT 互換のコンピュータ（DOS/V 機とも呼ばれます）、PDA は IrDA 1.1 に準拠した赤外線ポートを備えた機種のみに対応しています。その他のコンピュータや PDA では、赤外線通信での印刷はできません。 |

| | |
|---|---|
| 印刷先のポートが正しく設定されていない | プリンタポートの設定を確認してください。<br>① プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く<br>➔ P.28<br>②［ポート］（または［詳細］）タブをクリックし、印刷先のポートに赤外線通信ポートが選ばれていることを確認する<br>Windows XP/Windows 2000 をご使用の場合、「IR」と表示されているポートが赤外線通信ポートになります。<br>Windows Me/Windows 98/Windows 95 をご使用の場合、「赤外線プリンタ（LPT）ポート」と表示されているポートが赤外線通信用ポートになります。<br>例 :「LPT3：赤外線プリンタ（LPT）ポート」<br>※ コンピュータにより「LPT3：」以外のポートが設定されている場合があります。<br><br>赤外線通信でコンピュータに接続されているか確認するには以下の操作にしたがってください。<br>● Windows XP/Windows 2000/Windows Me をご使用の場合<br>① プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータや PDA の赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される<br>② 赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる<br>「50i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● Windows 98/ Windows 95 をご使用の場合<br>赤外線モニターを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。<br>①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする<br>②［赤外線モニター］アイコンをダブルクリックします。<br>③［状態］シートに「50i」と表示されていることを確認してください。<br>別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。 |

# ◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオから直接印刷を行ったときに、デジタルカメラやデジタルビデオにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下の通りです。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオです。
- 未対応のデジタルカメラ、デジタルビデオを接続したときには、プリンタの電源ランプがオレンジに点灯したままの状態になります。このときは、接続ケーブルを抜き、いったんプリンタの電源をオフにしてから、電源を入れ直してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、いったん接続ケーブルを抜き、接続し直してから操作をやり直してください。
- デジタルカメラでは、インク残量警告を表示することはできません。
- インクタンクを交換したときには、いったんデジタルカメラとの接続を中止し、コンピュータの操作でインクカウンタをリセットしてください。➔ P.42
  インクカウンタをリセットしない場合は、インク残量が正しく表示されません。
- 表示されるエラーや対処方法については、デジタルカメラやデジタルビデオに付属の使用説明書も合わせてご覧ください。

| カメラ側エラー表示 | 原因 | 対処方法 |
|---|---|---|
| **プリンターは使用中です** | コンピュータなどから印刷している | 印刷が終了するまでお待ちください。 |
| **プリンターは準備中です** | プリンタが準備動作をしている | 準備動作が終了するまでお待ちください。 |
| **ペーパーがありません** | 用紙がセットされていない | プリンタに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 |
| **ペーパーが詰まりました** | 用紙が詰まっている | 用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。 |
| **プリンターカバーが開いています** | プリントヘッドカバーが開いている | プリントヘッドカバーを閉じてください。 |
| **プリントヘッド未装着** | プリントヘッドが装着されていない（プリンタの電源ランプ 6 回点滅） | 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 |
| | プリントヘッドの不良（プリンタの電源ランプ 7 回点滅） | プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。 |
| **廃インクタンクが満杯です** | 廃インクタンクが満杯になりそう | プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。 |
| **インクがありません** | インクタンクがセットされていない | インクタンクがセットされていないときはインクタンクをセットしてください。インクタンクがセットされているときは、インクタンクの「PUSH」を押してしっかりセットされていることを確認してください。 |

| カメラ側エラー表示 | 原因 | 対処方法 |
|---|---|---|
| **プリンタートラブル発生** | バッテリの容量が少なくなっている（プリンタの電源ランプ 10 回点滅） | オプションのバッテリの容量が少なくなっています。以下の操作にしたがってください。<br>① プリンタの電源をオフにします。<br>② 付属のユニバーサル AC アダプタを接続するか、充電済みのバッテリをセットします。<br>③ プリンタの電源をオンにします。 |
| | サービスが必要なエラーが起こっている（プリンタの電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅） | いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。 |
| **ペーパーの種類が違います** | 本プリンタで対応していない用紙が選択されている | デジタルカメラでいったん印刷を中止し、本プリンタで印刷できる用紙を選択し直してください。 |

# 『プリンタ活用ガイド』 を読もう

プリンタ活用ガイドは、コンピュータの画面で見る使用説明書です。
プリンタの活用方法や『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について、詳しく知りたいときにお読みください。

## 『プリンタ活用ガイド』を表示する

『プリンタ活用ガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。付属のアプリケーションソフトについて説明している『アプリケーションガイド』の表示方法についてもここをお読みください。

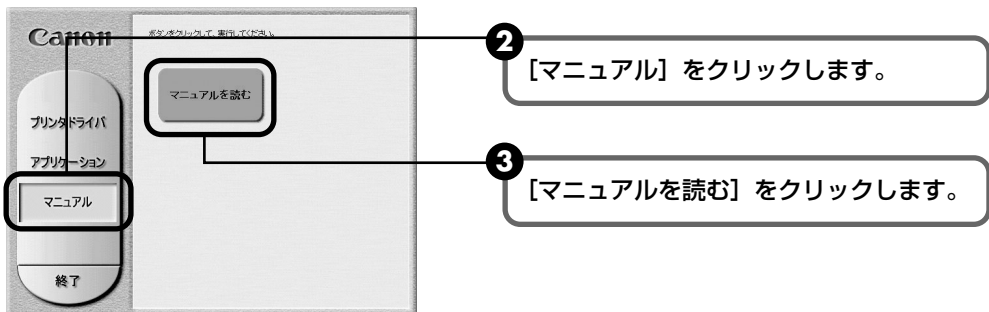
Windows

### 1 CD-ROMの開始画面を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示されます。

参考

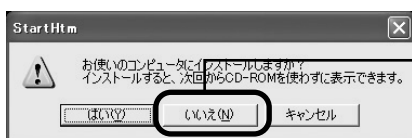
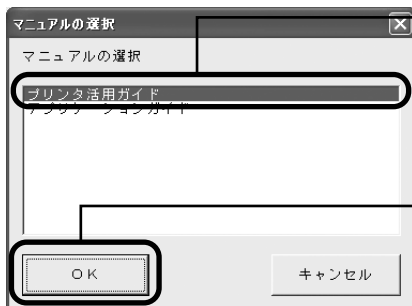
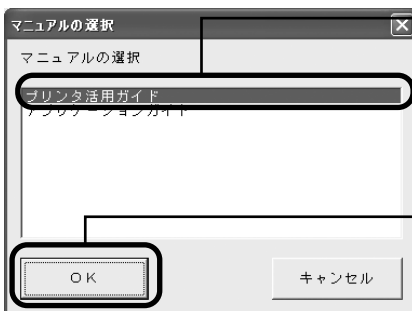
- CD-ROMをセットしてもプログラムが自動起動しない場合は、[スタート] メニューから [マイコンピュータ] を選び、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
  Windows XP 以外は、デスクトップ上にある [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
- 「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、内容を確認し、同意する場合は [はい] をクリックします。

付録

## ■『プリンタ活用ガイド』をインストールしない場合

### 2 『プリンタ活用ガイド』を表示する

## ■『プリンタ活用ガイド』をインストールする場合

『プリンタ活用ガイド』をインストールするには、ハードディスクに 10MB 以上（『アプリケーションガイド』もいっしょにインストールする場合は、30MB 以上）の空き容量が必要になります。

### 2 インストール後『プリンタ活用ガイド』を表示する

4 ［OK］をクリックします。

5 ［プリンタ活用ガイド］を選びます。
『アプリケーションガイド』を表示する場合は、表示したいマニュアルを選びます。

6 ［OK］をクリックします。
『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を表示するときは、Windowsの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［PIXUS 50iガイド］-［プリンタ活用ガイド］（または［アプリケーションガイド］）の順に選びます。
- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windowsの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［PIXUS 50iガイド］-［アンインストール］の順に選びます。
インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。

Macintosh

# 1 『プリンタ活用ガイド』を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、CD-ROM のフォルダが開きます。

# 仕様

| プリンタ本体 | |
|---|---|
| 印刷解像度 | 最高　4800*（横）× 1200（縦）dpi<br>※最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。 |
| 印刷速度 | ブラック印刷<br>高速：13 ppm<br>標準：10.9 ppm<br>カラー印刷<br>高速：9 ppm<br>標準：4.8 ppm<br>※弊社標準パターンにて測定 |
| 印字幅 | 最長　203.2mm |
| 動作モード | BJ ラスタイメージコマンド（非公開） |
| 受信バッファ | 64 KB |
| インタフェース | USB 2.0 Full Speed/IrDA 1.1 赤外線通信 |
| 動作音 | 約 40 dB（A）（最高品位印刷時） |
| 動作環境 | 温度：5 ℃～ 35 ℃<br>湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと） |
| 保存環境 | 温度：0 ℃～ 40 ℃<br>湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと） |
| 電源 | AC 100-127V, 50/60Hz<br>AC 220-240V, 50/60Hz |
| 消費電力 | 待機時：約 1W（100/120V），約 2W（240V）<br>印刷時：約 12W（100/120V），約 13W（240V）<br>※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| 寸法 | 310mm（横）× 174mm（奥行き）× 51.8mm（高さ）<br>※用紙トレイと排紙口カバーを開かない状態 |
| 重量 | 本体　約 1.8kg |
| グラフィックイメージ印刷 | データ構成：ラスタイメージフォーマット<br>解像度：300, 600, 2400 dpi |
| プリントヘッド | ブラック：ノズル数 320（600 dpi ）<br>カラー：ノズル数 各色 128（600 dpi ） |
| インクタンク | インクタンクの種類と印刷可能枚数：<br>ブラックインクタンク（BCI-15 Black）約 200 枚 *1　約 390 枚 *2<br>カラーインクタンク（BCI-15 Color）約 100 枚 *2<br>*1 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、JEITA 標準パターン J1 を普通紙に印刷した場合<br>*2 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5 を普通紙に印刷した場合 |

## カメラダイレクトプリント

| | |
|---|---|
| **インタフェース** | カメラ接続部（キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオに付属の USB ケーブルで接続） |
| **対応機種** | キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオ |
| **対応用紙** | L 判（PR-101 L/SP-101 L)、2L 判（PR-101 2L/SP-101 2L)、はがきサイズ（PH-101)、A4 サイズ（PR-101/SP-101、A4 サイズ用紙)、カードサイズ（PC-101 C） |
| **対応レイアウト** | 標準：フチあり / フチなし、インデックス：15 ～ 80 面 |
| **印刷品位** | 固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準 / インデックス） |
| **補正機能** | 自動（Exif 2.2：Exif Print、Exif2.1：補正なし） |
| **DPOF** | Ver.1.0.0 準拠<br>インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、指定文字（日付、画像番号）印刷 |

## プリンタドライバの動作環境

**Windows**

- Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 98、Microsoft Windows 95* が動作するコンピュータ
  * Windows 95 をご使用の場合、赤外線通信でのみ印刷できます。
- USB*1 インタフェースまたは IrDA 1.1 赤外線通信 *2
- インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む）
  Windows XP/Windows 2000：50MB
  Windows Me/Windows 98：15MB

  *1 Windows XP/Windows Me/Windows 2000/Windows 98 のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。(Windows 98 以降がプレインストールされているコンピュータから Windows XP/Windows Me/Windows 2000 にアップグレードしたコンピュータも含む）
  *2 赤外線通信で印刷するときには、各 OS ごとの使用条件を確認してください。
  ➔「赤外線通信で印刷するには」(P.21 )
- Windows をご使用の場合、以下の条件では、BJ ステータスモニタは使用できません。
  ・ 本プリンタをネットワーク機として使用する場合
  ・ Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を使用する場合

**Macintosh**

Mac OS 8.6 ～ 9.x
- USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS 8.6 以上が動作する Macintosh シリーズコンピュータ
- 30MB 以上のハードディスク空き容量

Mac OS X
- Mac OS X Version 10.1 以上が動作する Macintosh シリーズのコンピュータ（Mac OS X Version 10.0.x でこの CD を読むことはできません。）
- 100MB 以上のハードディスク空き容量

  以下の機能、アプリケーションソフトには対応していません。
  ・ フチなし印刷（Mac OS X Version 10.2 以上で対応）
  ・ ネットワークによるプリンタ共有（Mac OS X Version 10.2 以上で、OS の機能として対応）
  ・ 両面印刷
  ・ オートフォトパーフェクト機能
  ・ ユーザー定義用紙への印刷（Mac OS X Version 10.2 以上で対応）
  ・ 3D-PhotoPrint

  * アプリケーションソフトをご使用の場合は、Mac OS X フォルダ内のアプリケーションソフトをインストールしてください。

## プリンタ活用ガイドの動作環境

- Pentium®75MHz 相当以上の CPU（Pentium® 133MHz 以上を推奨）
- 2 倍速以上の CD-ROM ドライブ（4 倍速以上を推奨）
- 10MB 以上のハードディスクの空き容量（プリンタ活用ガイドをインストールする場合）
- Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上

| 環境基本性能 | | |
|---|---|---|
| **消費電力** | 待機時電力 | ：約 1.0W |
| **資源効率** | 本体質量<br>本体寸法（W × D × H）<br>再生資源の使用<br>リサイクル | ：約 1.8kg<br>：310 × 174 × 51.8mm<br>：あり（再生プラスチック使用）<br>：インクタンク実施 |
| **製品安全** | 含有有害物質　全構成部品<br>外装プラスチック<br>稼動音 | ：特定臭素系難燃剤（PBB, PBDE）不使用、塩化パラフィン不使用<br>：重金属（Pb, Hg, Cr（VI）, Cd）, ハロゲン系難燃剤不使用<br>：約 40dB（A）（最高品位時） |
| **包装材** | 含有重金属<br>(Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）<br>リサイクル | <br>：不使用（外装箱）<br>：容器包装リサイクル法のシステムによる |
| **規格適合** | 国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラス B） | |

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

# オプションについて

本プリンタには、以下のオプション品が用意されています。商品名をご確認の上、お買い求めください。

■ **リチウムイオンバッテリ LB-51**
バッテリチャージャー用の追加購入用リチウムイオンバッテリです。

■ **ユニバーサルアダプタ AD-370U**
追加購入用のユニバーサル AC アダプタです。
オプションの他地域向けケーブルを使用することで、電圧が異なる地域でも変換アダプタなしでプリンタを使用することができます。

■ **クレードルキット CK-51**
本プリンタ専用の縦置き台と、バッテリチャージャー、リチウムイオンバッテリをセットした専用キットです。本プリンタをクレードルに縦置きでセットした状態で充電することができます。

## お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

**プリンタの故障の場合は？**

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

**コンピュータなどのシステムの問題は？**

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

**アプリケーションソフトの問題のようだけど？**

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号

0570ー01ー9000
商品該当番号：【41】

## 修理の依頼方法について

**●修理窓口へお持ちいただく場合**

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

**●修理窓口へ宅配便で送付していただく場合**

プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。

## 使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　**canon.jp/support**

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

### お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

**[プリンタの接続環境について]**

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　MB ／ GB）

使用している OS：Windows □ XP □ Me □ 2000 □ 98 □ 95（Ver.　　　）

□ Macintosh（Ver.　　　）　　□その他（　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　）□その他（　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　）／品名（　　　　　　）

**[プリンタの設定について]**

プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　　　　　　）

コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

**[エラー表示]**

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

**キヤノン販売株式会社　三田本社**　〒108-8011 東京都港区三田 3-11-28
**キヤノン販売株式会社　幕張本社**　〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-7-2

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条 ／ 通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QA7-2506-V02



PRINTED IN VIETNAM